



新見公立大学

健康科学部

健康保育学科・看護学科・地域福祉学科

2027年度

学 生 募 集 要 項

(学校推薦型選抜)

出願方法はインターネット出願です。

目 次

I アドミッション・ポリシー等

- 1. 新見公立大学の理念と目的…………… 1
- 2. アドミッション・ポリシー…………… 1
- 3. 取得できる資格・免許状等…………… 5
- 4. 2027年度入学者選抜実施概要…………… 6

II 学校推薦型選抜（健康保育学科）

- 1. 募集人員…………… 8
- 2. 出願資格 …………… 8
- 3. 選抜方法 …………… 8

III 学校推薦型選抜（看護学科）

- 1. 募集人員…………… 10
- 2. 出願資格…………… 10
- 3. 選抜方法…………… 10

IV 学校推薦型選抜（地域福祉学科）

- 1. 募集人員…………… 12
- 2. 出願資格…………… 12
- 3. 選抜方法…………… 13

V 出願手続

- 1. 出願期間…………… 15
- 2. 出願書類…………… 15
- 3. 出願方法…………… 16
- 4. 入学検定料の免除・返還…………… 18
- 5. 出願上の注意事項…………… 19
- 6. 受験上及び修学上の配慮を必要とする
入学志願者の事前相談…………… 19

VI 受験上の注意事項

- 1. 携行品について…………… 20
- 2. 試験室の入退室について…………… 20
- 3. 試験会場案内…………… 21
- 4. 不正行為について…………… 22
- 5. その他…………… 22

VII 合格発表等

- 1. 合格発表…………… 23
- 2. 入試個人成績の開示について…………… 23

VIII 入学手続

- 1. 入学手続期間…………… 24
- 2. 入学手続書類…………… 24
- 3. 入学手続時の納付金…………… 24
- 4. 入学手続方法…………… 25
- 5. 入学手続上の注意事項…………… 25
- 6. 感染予防について…………… 25

IX 学生生活等

- 1. 納付金について…………… 26
- 2. 授業料の減免及び徴収猶予…………… 26
- 3. 奨学金制度…………… 27
- 4. アパート等について…………… 27

X その他

- 1. 提出及び連絡先…………… 28
- 2. 入試情報の本学ホームページへの
掲載について…………… 28
- 3. 個人情報の取扱について…………… 28

I 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）等

1. 新見公立大学の理念と目的

■基本理念

本学は、「誠実・夢・人間愛」を建学の精神とし、人と人との繋がり合う地域に根ざした大学として、地域を拓く優れた人材を育成するとともに、専門領域の教育研究の成果を国際的な視野に立ち、広く社会へ還元することを目指しています。

■本学の目的

本学は、教育基本法及び学校教育法の趣旨に基づき人と地域を創る大学として、保育・看護・福祉の領域における教育と研究を実践し、高度の知識と技能、及び豊かな教養と人間性、高い倫理観を有する専門職を育成します。また、保育・看護・福祉各領域の連携と協働により、人に優しい地域共生社会の実現に貢献するとともに、課題解決のプロセスをとおして、グローバルな視点で健康科学の深化を図ることを目的とします。

2. 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

1) 健康保育学科

健康保育学科は、カリキュラム・ポリシーに基づく授業科目を履修し、卒業時にディプロマ・ポリシーに掲げる学士力を身に付けた学修者になり得る者として、次のような人物を求めます。

【求める人材】

- | | |
|--|--------------|
| (1) 大学での学修に必要な基礎学力を有している人 | 【知識・理解力】 |
| (2) 物事を論理的に分析・判断することができる人 | 【思考力・判断力】 |
| (3) 自らの考えや意見を的確に表現し、伝えることができる人 | 【コミュニケーション力】 |
| (4) 保育・教育・福祉の分野への関心、探究心、実践的活動への意欲や保育・教育・福祉の発展に貢献する強い意志がある人 | 【主体性】 |
| (5) 多様な考えや価値観を尊重し、協調的かつ協働的に問題解決に取り組むことができる人 | 【多様性・協調性】 |

【入学までに修得すべき学力・能力】

保育・教育学の学修に必要とされる教科・科目の基礎的な知識・技能と思考力・判断力・分析力を養ってください。また、子どもに関する社会的課題に関心を持ち、これらの課題について理解し、考え、言葉で表現する力や、多様な人と協調的に協働する力を養ってください。

※高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能

国語： 実社会に必要な国語の知識や技能、共感・創造する力と自分の思いや考えを論理的に表現する力

英語： 英語の学習による読解力、表現力及びコミュニケーション力

数学： 基礎的な概念、原理、法則を理解し、論理的及び数学的に判断、処理する力

地歴公民： 地理歴史・公民における基礎的な内容を理解し、様々な社会的事象に関心を持ち、多様な価値観を理解しようとする力

理科： 事物・事象を科学的に探求するために必要な思考力

情報： 問題の発見・解決に向けて、情報や情報技術を適切に活用する力

【入学者選抜の基本方針】

○ 学校推薦型選抜

高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

個別試験を課します。

個別試験では、小論文と面接を課し、保育者となるためにふさわしい能力を多面的に判断します。

小論文では、知識・理解力、思考力・判断力を評価します。

面接（個人面接）では、複数の面接官による面接（10分程度）を実施し、質疑により、思考力・判断力、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

【学力の3要素対応表】

区 分	学力を構成する特に重要な三つの要素（学力の3要素）					
	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
	健康保育学科のアドミッション・ポリシー					
	知識・理解力		思考力・判断力		コミュニケーション力 主体性、多様性・協調性	
学校推薦型選抜	◎	小論文	○	小論文、面接	○	面接※

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素

※提出された調査書、志願理由書及び推薦書は面接時の参考資料として活用します。

2) 看護学科

看護学科は、カリキュラム・ポリシーに基づく授業科目を履修し、卒業時にディプロマ・ポリシーに掲げる学士力を身に付けた学修者になり得る者として、次のような人物を求めます。

【求める人材】

- （1）大学での学修に必要な基礎学力を有している人 **【知識・理解力】**
- （2）物事を柔軟にかつ多面的に分析・判断することができる人 **【思考力・判断力】**
- （3）自らの考えや意見を相手の立場や状況に応じて正確に伝えることができる人 **【コミュニケーション力】**
- （4）健康や看護に対して興味・関心を抱き、看護職として広く地域社会に貢献したいという強い意志を持っている人 **【主体性】**
- （5）多様な考えや立場を理解し、周囲の人々と積極的に関わり、良好な関係を構築・維持することができる人 **【多様性・協調性】**

【入学までに修得すべき学力・能力】

看護学の学修に必要とされる教科・科目の基礎的な知識・技能と思考力・判断力を養ってください。また、地域で暮らす様々な人々と積極的に関わり、コミュニケーション力や協調性、多様な価値観を受け入れる寛容さを養ってください。

※高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能

国語：実社会に必要な国語の知識や技能、共感・創造する力と自分の思いや考えを論理的に表現する力

英語: 論証文や記録文などを読解する力と情報や考えなどを効果的に表現する力

数学: 数学的な見方や考え方を活用して、問題を見出し、その解決の過程を論理的に考察する力

地歴公民: 自他の歴史、文化、政治経済、自然環境などの基本的理解と諸資料を活用して課題を追究・解決する力

理科: 生物の特徴や生物現象、化学的な事物・現象の基本的理解と、観察・実験を通して科学的に追究する力

情報: 情報技術を活用して、必要な情報を収集・分析・活用する力

【入学選抜の基本方針】

○ 学校推薦型選抜

個別試験として小論文、面接及び調査書等の提出書類により、看護学の専門性を修得する上での適性を多面的に判断します。小論文では、知識・理解力、思考力・判断力、総合的な国語力等を評価します。面接では、複数の面接官による面接（10分程度）を行い、質疑により、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。また、調査書、志願理由書及び推薦書の内容を基に、知識・理解力、主体性、多様性・協調性等を総合的に評価します。

【学力の3要素対応表】

区 分	学力を構成する特に重要な三つの要素（学力の3要素）					
	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
	看護学科のアドミッション・ポリシー					
	知識・理解力		思考力・判断力		コミュニケーション力 主体性、多様性・協調性	
学校推薦型選抜	○	調査書等	○	小論文、面接	○	調査書等
	○	小論文			◎	面接

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素

3) 地域福祉学科

地域福祉学科は、カリキュラム・ポリシーに基づく授業科目を履修し、卒業時にディプロマ・ポリシーに掲げる学士力を身に付けた学修者になり得る者として、次のような人物を求めます。

【求める人材】

- | | |
|---|--------------|
| (1) 大学での学修に必要な基礎学力を有している人 | 【知識・理解力】 |
| (2) 論理的思考ができ、課題解決能力を高める努力ができる人 | 【思考力・判断力】 |
| (3) 自らの考えを相手に正確に伝え、他者と良好な関係を構築、維持する努力ができる人 | 【コミュニケーション力】 |
| (4) 福祉に対して興味と関心を抱き、人と地域社会に貢献したいという強い意志をもっている人 | 【主体性】 |
| (5) 多様な考えや立場を理解し、相手を尊重できる人 | 【多様性・協調性】 |

【入学までに修得すべき学力・能力】

入学後の学修に向けて、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力、論理的な思考力と分析力を養ってください。特に、対人援助職として必要な文章の読解力、文章や言語による表現力など総合的な国語力を高めてください。また、地域で暮らす様々な人々と積極的に関わり、コミュニケーション力や協調性、多様な価値観を受け入れ

る寛容さを養ってください。

※高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能

国語： 実社会に必要な国語の知識や技能、共感・創造する力と自分の思いや考えを論理的に表現する力

英語： 読解力、表現力及びコミュニケーション力

数学： 基礎的な概念、原理、法則を理解し、数学を活用して理論的に判断する力

地歴公民： 地域福祉学を学ぶ上で必要な「地歴公民」の基礎学力

理科： 事物・現象を科学的に探求するために必要な思考力

情報： 問題の発見・解決に向けて、情報や情報技術を適切に活用する力

【入学者選抜の基本方針】

○ 学校推薦型選抜

高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

個別試験として、小論文と面接を課し、対人援助者となるためにふさわしい能力を多面的に判断します。

小論文では、知識・理解力、思考力・判断力を評価します。

面接（個人面接）では、複数の面接官による面接（10分程度）を実施し、質疑により、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

なお、地域優先枠（新見市内）では、上記面接に加え、事前課題やプレゼンテーション・質疑応答を含めた面接（30分程度）を実施し、知識・理解力、思考力・判断力、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

【学力の3要素対応表】

区 分	学力を構成する特に重要な三つの要素（学力の3要素）					
	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
	地域福祉学科のアドミッション・ポリシー					
	知識・理解力		思考力・判断力		コミュニケーション力 主体性、多様性・協調性	
学校推薦型選抜	◎ ○	小論文 面接	◎	小論文、面接	◎	面接※
【地域優先 (新見市内)】	◎	小論文、面接	◎	小論文、面接	◎	面接※

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素

※提出された調査書、志願理由書及び推薦書は面接時の参考資料として活用します。

3. 取得できる資格・免許状等

1) 健康保育学科

取得可能な資格・免許状

- ・保育士登録資格
- ・幼稚園教諭一種免許状
- ・特別支援学校教諭一種免許状

健康保育学科では、所定の科目を履修することにより、卒業時に保育士登録資格、幼稚園教諭一種免許状及び特別支援学校教諭一種免許状が得られます。

2) 看護学科

取得可能な資格・免許状

- ・看護師国家試験受験資格
- ・保健師国家試験受験資格
- ・養護教諭一種免許状
- ・新見公立大学訪問看護・地域看護コース修了証

看護学科では、卒業時に看護師国家試験受験資格が得られます。選択制教育課程の履修者については、保健師教育課程（20人）、養護教諭養成課程（10人）、訪問看護・地域看護コース（5人）の選考試験を行い、2年次の後期末に履修者を決定します。

所定の科目を履修することにより、卒業時に保健師国家試験受験資格、養護教諭一種免許状が得られます。訪問看護・地域看護コース修了者は、本学が独自に発行する修了証が得られます。地域において多職種と連携し看護の役割を担うことのできる実践力を身に付けたうえで、訪問看護ステーションなどで新卒看護師として活躍することができます。

3) 地域福祉学科

取得可能な資格・免許状

- ・社会福祉士国家試験受験資格
- ・介護福祉士国家試験受験資格

地域福祉学科では、所定の科目を履修することにより、卒業時に社会福祉士国家試験受験資格、介護福祉士国家試験受験資格が得られます。

4. 2027年度入学者選抜実施概要

【地域優先について】

本学は、「人に優しい地域共生社会の実現」に向けて、少子高齢化に起因する中山間地域の保健と福祉の諸課題に取り組む人材育成に取り組んでいます。本学の所在地である新見市においては、地域共生社会を支える人材確保が喫緊の課題であることから、入学者選抜の総合型選抜において、岡山県新見市内の高等学校を2024年3月～2026年3月に卒業した者及び2027年3月卒業見込の者、あるいは出願者本人又はその保護者が、入学月の初日（4月1日）の1年前から引き続き岡山県新見市に住民票を有する者を優先的に募集する区分を設けています。

また、学校推薦型選抜において、岡山県新見市内の高等学校を2027年3月卒業見込の者、あるいは出願者本人又はその保護者が、入学月の初日（4月1日）の1年前から引き続き岡山県新見市に住民票を有し、高等学校を2027年3月卒業見込みの者を優先的に募集する区分を設けています。

さらに、岡山県内にも新見市と類似の課題を有する地域が多いため、学校推薦型選抜においては、岡山県内の高等学校を2027年3月卒業見込の者あるいは出願者本人又はその保護者が入学月の初日（4月1日）の1年前から引き続き岡山県内に住民票を有する者を優先的に募集する区分を設けています。なお、地域福祉学科の岡山県内枠には県境地域（詳細はP12参照）も含まれます。

1) 募集人員

(単位：人)

学部	学 科	募集人員	募集人員の内訳 注1							
			総合型選抜 注2		学校推薦型選抜 注3			一般選抜 注4		
			注5 地域優先 (新見市内)	全国公募	地域優先 注6		全国 公募	前期 日程	中期 日程	後期 日程
					新見市内	岡山 県内				
	健康保育学科	50	1	9	3	3	9	22		3
	看護学科	80			5	15	15	40		5
	地域福祉学科	50			5	5注7	8	27	5	
	合 計	180	10		13	23	32	89	5	8

注1 合格基準に達しない場合は、合格者数が募集人数を下回ることがあります。

注2 総合型選抜で欠員が生じた場合は、学校推薦型選抜で欠員補充を行います。

注3 学校推薦型選抜で欠員が生じた場合は、一般選抜（前期日程）で欠員補充を行います。

注4 一般選抜（前期日程）に欠員が生じた場合は、一般選抜（中期日程）又は一般選抜（後期日程）で欠員補充を行います。

注5 総合型選抜の地域優先枠（新見市内枠）に欠員が生じた場合は、全国公募枠で欠員補充を行います。また、地域優先枠（新見市内枠）に出願した場合は全国公募枠に併願したものとして取り扱いします。

注6 学校推薦型選抜の地域優先枠に出願した者は、全国公募枠に併願した者として取り扱いします。ただし、地域福祉学科新見市内枠で出願した者は併願の取り扱いをしません。学校推薦型選抜の新見市内枠に欠員が生じた場合は岡山県内枠で、岡山県内枠で欠員が生じた場合は全国公募枠で欠員補充を行います。

注7 地域福祉学科の岡山県内枠には県境地域（詳細はP12参照）も含まれます。

2) 選抜日程

(1) 令和9年度大学入学共通テスト

令和9年度 大学入学共通テスト	2027年1月16日(土)～1月17日(日)
-----------------	------------------------

(2) 個別試験

入試区分	学 科	出願期間 *最終日 消印有効	試験実施日	合格発表	入学手続期間 *最終日 必着
総合型選抜	健康保育学科	2026年 9月7日(月)～ 9月18日(金)	2026年 ^{注1} 10月11日(日)	2026年 11月2日(月)	2026年 11月4日(水)～ 11月13日(金)
学校推薦型 選抜	健康保育学科^{※2} 看護学科 地域福祉学科	2026年 11月2日(月)～ 11月13日(金)	2026年 11月28日(土)	2026年 12月4日(金)	2026年 12月7日(月)～ 12月18日(金)
一般選抜 (前期日程)	健康保育学科 看護学科 地域福祉学科	2027年 1月25日(月)～ 2月3日(水)	2027年 2月25日(木)	2027年 3月5日(金)	2027年 3月8日(月)～ 3月15日(月)
一般選抜 (中期日程)	地域福祉学科		2027年 3月8日(月)	2027年 3月23日(火)	2027年 3月24日(水)～ 3月27日(土)
一般選抜 (後期日程)	健康保育学科 看護学科		2027年 3月12日(金)		

注1 総合型選抜では、受験者が多数の場合は、面接試験の試験実施日が複数日(10日と11日)にわたる場合があります。その場合は、9月30日(水)までに個別に連絡を行います。

注2 地域福祉学科の学校推薦型選抜(新見市内枠)の受験を希望する者は、「地域福祉学科学校推薦型選抜(新見市内)課題・プレゼンテーション要項」を確認してください。

Ⅱ 学校推薦型選抜（健康保育学科）

1. 募集人員

(単位：人)

募集人員	募集人員の内訳		
	地域優先 注3,4		全国公募
	新見市内	岡山県内	
15 注1,2	3	3	9

注1 合格評価基準に達しない場合は、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

注2 学校推薦型選抜で欠員が生じた場合は、一般選抜（前期日程）で欠員補充を行います。

注3 地域優先枠に出願した者は、全国公募枠に併願した者として取り扱い（詳細はP9「5）合否判定」を参照してください）。

注4 新見市内枠に欠員が生じた場合は岡山県内枠で、岡山県内枠で欠員が生じた場合は全国公募枠で欠員補充を行います。

2. 出願資格

本学科の学校推薦型選抜に出願できる者は、次表1）～3）のすべてに該当する者です。ただし、地域優先枠（新見市内、岡山県内）に出願できる者は、これに加えて、①～④のいずれかの条件を満たす必要があります。

区 分		出願資格	
地域優先	新見市内	①岡山県新見市内の高等学校を２０２７年３月卒業見込の者 ②出願者本人又はその保護者が入学月の初日（４月１日）の１年前から引き続き岡山県新見市に住民票を有する者	1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を２０２７年３月卒業見込の者 2) 学業成績、人物に優れ、能力・適性に関して出身学校長から推薦された者 3) 本学科の入学を第一志望（専願）とし、合格した場合は入学が確約できる者
	岡山県内	③岡山県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を２０２７年３月卒業見込の者 ④出願者本人又はその保護者が、入学月の初日（４月１日）の１年前から引き続き岡山県内に住民票を有する者	
全国公募			

3. 選抜方法

1) 選抜日程

試験日	試験室入室完了時刻	試験科目	時間割 注
2026年11月28日（土）	10:00	小論文	10:30～11:30
		面接	12:30～

注 各自の面接時刻は当日に掲示します。

2) 試験会場

〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2
新見公立大学

3) 試験科目及び配点

(単位：点)

試験科目	個別試験		合 計
	小論文	面接 注1,2	
配 点	100	100	200

注1 面接の得点が、面接の平均点の50%以上の者を合格候補者とします。

注2 出願に際して提出される調査書及び志願理由書、推薦書については面接の参考とします。

4) 個別試験内容

試験科目	採点・評価基準（一般的基準）
小 論 文	長文の問題を読み、その内容に基づいて自らの意見を記述する形式とし、主に文章の読解力、思考力・判断力、文章作成力を評価します。
面 接	複数の面接者による個人面接（10分程度）を実施します。質疑を通して、保育・教育者としてふさわしいコミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

5) 合否判定

本学が実施する小論文及び面接の合計得点で選考します。面接の得点が、平均の50%以上の出願者を合格候補者とします。

まず、地域優先枠（新見市内）対象者のうち、合計得点の上位3人を合格とします。次に、地域優先枠（新見市内）合格者を除いた地域優先枠（岡山県内）対象者のうち、合計得点の上位3人を合格とします。最後に、地域優先枠（新見市内）と地域優先枠（岡山県内）合格者を除いた学校推薦型選抜全合格候補者のうち、合計得点の上位9人を合格とします。ただし、地域優先枠（新見市内）合格者が3人に達しない場合には、地域優先枠（岡山県内）で補充します。地域優先枠（新見市内）と地域優先枠（岡山県内）の合格者が6人に達しない場合には、全国公募枠で補充します。

合計得点が同点の場合は同一席次とします。同点者の間で順位を付す必要がある場合には、面接試験の得点を優先します。

Ⅲ 学校推薦型選抜（看護学科）

1. 募集人員

（単位：人）

募集人員 ^{注1,2}	募集人員の内訳		
	地域優先 ^{注3,4}		全国公募
	新見市内	岡山県内	
35	5	15	15

注1 合格評価基準に達しない場合は、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

注2 学校推薦型選抜で欠員が生じた場合は、一般選抜（前期日程）で欠員補充を行います。

注3 地域優先枠に出願した者は、全国公募枠に併願した者として取り扱い（詳細はP11「5）合否判定」を参照してください）。

注4 新見市内枠に欠員が生じた場合は岡山県内枠で、岡山県内枠に欠員が生じた場合は全国公募枠で欠員を補充します。

2. 出願資格

本学科の学校推薦型選抜に出願できる者は、次表1）～4）のすべてに該当する者です。ただし、地域優先枠（新見市内、岡山県内）に出願できる者は、これに加えて、①～④のいずれかの条件を満たす必要があります。

区 分		出願資格	
地域優先	新見市内	①岡山県新見市内の高等学校を２０２７年３月卒業見込の者 ②出願者本人又はその保護者が、入学月の初日（４月１日）の１年前から引き続き岡山県新見市に住民票を有する者	1）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を２０２７年３月卒業見込の者 2）学業成績、人物に優れ、能力・適性に関して出身学校長から推薦された者 3）調査書の「全体の学習成績の状況」が、地域優先枠は３．７以上、全国公募は３．８以上の者 4）本学科の入学を第一志望（専願）とし、合格した場合は入学が確約できる者
	岡山県内	③岡山県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を２０２７年３月卒業見込の者 ④出願者本人又はその保護者が、入学月の初日（４月１日）の１年前から引き続き岡山県内に住民票を有する者	
全国公募			

3. 選抜方法

1) 選抜日程

試験日	試験室入室完了時刻	試験科目	時間割
2026年11月28日（土）	10:00	小論文	10:30～11:30
		面接 ^注	12:30～

注 各自の面接時刻は当日に掲示します。

2) 試験会場

〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2
新見公立大学

3) 試験科目及び配点

(単位：点)

試験科目	個別試験			合計
	小論文	面接 ^{注1}	調査書等 ^{注2}	
配点	100	100	50	250

注1 個別試験の「面接」の得点が、面接の平均点の50%以上の者を合格候補者とします。

注2 「調査書等」は、提出された調査書、志願理由書、推薦書とします。

4) 個別試験内容

試験科目	採点・評価基準（一般的基準）
小論文	長文の問題文を読み、その内容に基づいて自らの意見を記述する形式とし、主に文章の読解力、論理的な思考力・判断力、文章作成力を判断します。
面接	複数の面接者による個人面接（10分程度）を実施します。調査書、志願理由書及び推薦書の内容等に関する質疑を通して、医療従事者としてふさわしいコミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。
調査書等	提出された調査書、志願理由書、推薦書の内容から主体性、多様性・協調性等を評価します。

5) 合否判定

小論文、面接及び調査書等の合計得点で選考します。まず、面接の得点が面接の平均点の50%以上である者を合格候補者とします。なお、面接の平均点に小数点以下の端数が生じた場合は、これを切り捨てます。

その後、地域優先枠（新見市内）の合格候補者のうち、合計得点の上位5人を合格者とします。次に、地域優先枠（新見市内）の合格者を除いた地域優先枠（岡山県内）の合格候補者のうち、合計得点の上位15人を合格者とします。最後に、地域優先枠（新見市内）及び地域優先枠（岡山県内）の合格者を除いた学校推薦型選抜の合格候補者のうち、合計得点の上位15人を合格者とします。

ただし、地域優先枠（新見市内）の合格者が5人に満たない場合は、地域優先枠（岡山県内）で補充します。また、地域優先枠（新見市内）及び地域優先枠（岡山県内）の合格者が20人に満たない場合は、全国公募枠で補充します。

合計得点と同点の場合は同一席次とします。同点者の間で順位を付す必要がある場合には、面接の得点が高い者を上位とします。

Ⅳ 学校推薦型選抜（地域福祉学科）

1. 募集人員

（単位：人）

募集人員 注1,2	募集人員の内訳		
	地域優先 注3,4		全国公募
	新見市内	岡山県内・県境 注5	
18	5	5	8

注1 合格評価基準に達しない場合は、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

注2 学校推薦型選抜で欠員が生じた場合は、一般選抜（前期日程）で欠員補充を行います。

注3 地域優先枠（岡山県内・県境）に出願した者は、全国公募枠に併願した者として取り扱いいます。地域優先枠（新見市内）に出願した場合は、他の学校推薦型選抜に併願した者として取り扱いしません（詳細はP14「5）合否判定」を参照してください）。

注4 新見市内枠に欠員が生じた場合は岡山県内・県境枠で、岡山県内・県境枠に欠員が生じた場合は全国公募枠で欠員を補充します。

注5 県境地域の詳細については下記「2. 出願資格」を参照してください。

2. 出願資格

本学科の学校推薦型選抜に出願できる者は、次表の条件に該当する者です。

区 分		出願資格	
地域優先	新見市内	①岡山県新見市内の高等学校を2027年3月卒業見込の者 もしくは、 ②高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を2027年3月卒業見込の者で、出願者本人又はその保護者が入学月の初日（4月1日）の1年前から引き続き岡山県新見市に住民票を有する者	1）学業成績、人物に優れ、能力・適性に関して出身学校長から推薦された者 2）新見地域の福祉的課題とその解決に関心をもち、卒業後、新見市内で福祉職に就き、地域社会に貢献する強い意志を有する者 3）本学科の入学を第一志望（専願）とし、合格した場合は入学が確約できる者
	岡山県内・県境	③岡山県内・県境地域の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を2027年3月卒業見込の者 もしくは、 ④高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を2027年3月卒業見込の者で、出願者本人又はその保護者が入学月の初日（4月1日）の1年前から引き続き岡山県内又は県境地域に住民票を有する者 なお、県境地域とは、鳥取県内、島根県内、広島県（庄原市、三次市）を指す。	1）学業成績、人物に優れ、能力・適性に関して出身学校長から推薦された者 2）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の学習成績の状況が3.8以上であることに加え、教科「国語」の学習成績の状況が3.5以上の者 3）本学科の入学を第一志望（専願）とし、合格した場合は入学が確約できる者
全国公募		1）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を2027年3月卒業見込の者 2）学業成績、人物に優れ、能力・適性に関して出身学校長から推薦された者 3）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の学習成績の状況が3.8以上であることに加え、教科「国語」の学習成績の状況が3.5以上の者 4）本学科の入学を第一志望（専願）とし、合格した場合は入学が確約できる者	

3. 選抜方法

1) 選抜日程

試験日	試験室入室完了時刻	試験科目	時間割
2026年 11月28日(土)	10:00	小論文	10:30～11:30
		面接	12:30～

注 各自の面接時刻は当日に掲示します。

2) 試験会場

〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2

新見公立大学

3) 試験科目及び配点

(単位:点)

試験科目	小論文	面接 ^{注1,3}	合計 ^{注2}
配点	100	100	200

注1 地域優先枠(新見市内)での受験者については、あらかじめ提出された課題レポート50点を含みます。

注2 小論文及び面接の合計得点が、満点の60%以上の者を合格候補者とします。

注3 出願に際して提出される調査書、志願理由書及び推薦書については面接の参考とします。

4) 試験内容

試験内容	採点・評価基準(一般的基準)
小論文	長文の問題文を読み、その内容に基づいて自らの意見を記述する形式とし、主に文章の読解力、論理的な思考能力、文章作成力を判断します。
面接	【地域優先枠：新見市内】注 詳細は「課題・プレゼンテーション要項」参照 複数の面接者による面接(30分程度)を実施します。あらかじめ提出された課題レポートに基づき、プレゼンテーションをしてもらいます。その後、質疑応答を行います。続いて、調査書、志願理由書及び推薦書の内容等に関する個人面接を行います。 課題の取り組み状況、理解状況に加え、面接者の質問を理解する能力、論理的に判断して的確に回答する能力、対人援助職者としてふさわしいコミュニケーション力を判断します。面接時間は多少変更する場合があります。
	【地域優先枠：岡山県内・県境】【全国公募】 複数の面接者による個人面接(10分程度)を実施します。調査書及び志願理由書、推薦書の内容等に関する質疑を通して、対人援助職者としてふさわしいコミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

5) 合否判定

本学が実施する小論文及び面接の合計得点で選考します。小論文及び面接の合計得点が、満点の60%以上の出願者を合格候補者とします。

地域優先枠（新見市内）合格候補者のうち、合計得点の上位5人を合格とします。地域優先枠（岡山県内・県境）合格候補者のうち、合計得点の上位5人を合格とします。次に、地域優先枠（岡山県内・県境）合格者を除いた全国公募枠全合格候補者のうち、合計得点の上位8人を合格とします。ただし、地域優先枠（新見市内）合格者が5人に達しない場合には、地域優先枠（岡山県内・県境）で補充します。地域優先枠（新見市内）と地域優先枠（岡山県内・県境）の合格者が10人に達しない場合には、全国公募枠で補充します。

合計得点が高点の場合は同一席次とします。同点者の間で順位を付す必要がある場合には、面接試験の得点を優先します。

V 出願手続

1. 出願期間

学 科	インターネット出願登録期間 及び入学検定料支払い期間	出願書類提出期限 注
健康保育学科 看護学科 地域福祉学科	2026年11月2日(月) 10時～ 11月13日(金) 13時	2026年11月13日(金) 17時

注 郵送する場合は、郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。提出期限を過ぎて到着したものは、提出期限当日までの日本国内郵便局消印のある「簡易書留・速達便」に限り有効とします。直接持参(受験者以外の代理人持参も可)の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から17時までとします。

2. 出願書類

	項 目	摘 要
①	入学志願票	本学のインターネット出願サイトから出願登録し、入学検定料の支払いが完了すると、同サイトから印刷できるようになります。詳しくは、P16「3. 出願方法 2) インターネット出願の流れ」を参照してください。
②	調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
③	推薦書	<u>本学ホームページ掲載の様式</u> により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
④	<u>志願理由書</u>	<u>本学ホームページ掲載の様式</u> により、入学志願者本人が黒のボールペンで自筆したもの。
⑤	住民票 注	住所地の市役所等で発行したもの。 地域優先枠区分の出願資格②④によって出願する者のみ
⑥	学校推薦型選抜(新見市内) 課題レポート	地域福祉学科地域優先枠(新見市内)のみ提出 「課題・プレゼンテーション要項」を参照してください。

注 地域優先枠の出願資格②④(詳細はP8, 10, 12「2. 出願資格」参照)に該当する者のみ必要です。

③④の様式については、本学ホームページに掲載のものを印刷してお使いください。【URL】<https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/>
トップページ → 入試情報 → 学部入試 → 2027年度健康科学部学生募集要項について

3. 出願方法

出願方法はインターネット出願です。下記の手順に従って出願手続きをしてください。なお、事情によりインターネット出願を利用することができない場合は、出願登録期間前に、本学の学生課入試係（P 28「1. 提出及び連絡先」参照）に連絡してください。

1) インターネット出願をする前に用意するもの

項 目	摘 要
インターネットに接続できるパソコン	スマートフォン等の携帯端末は推奨環境ではありませんので、正常に表示されない場合もあります。また、受験票等を印刷する必要がありますので、プリンターに接続可能なパソコンからのご利用をお勧めします。 学校等、ご自宅以外のパソコンを利用しても構いませんが、出願の際に登録するメールアドレスについては、個人のアドレスを設定してください。
プリンター	「入学志願票」等の出願手続に必要な書類や、「受験票」を印刷する必要があります。A4用紙に カラー印刷 できる物を用意してください。学校等、ご自宅以外のプリンターを利用しても構いません。
メールアドレス	頻繁に確認できるメールアドレスを用意してください。携帯端末のメールアドレスも可能です。出願登録確認や入学検定料入金確認の通知に使用しますので、ドメイン（ @niimi-u.ac.jp ）を受信指定してください。
顔写真データ	出願前3か月以内に撮影した顔写真（正面上半身無帽、背景無し、単身、カラー）のデータ。なお、受験の際にメガネを着用する者は、メガネ着用で撮影してください。ファイル形式は「JPEG」又は「PNG」で、容量は5MB までのものとします。
出願書類提出用封筒	市販の角形2号封筒（A4用紙が折らずに入るサイズ）

2) インターネット出願の流れ

	項 目	摘 要
①	インターネット出願サイトにアクセス	本学ホームページからインターネット出願サイトにアクセスしてください。 【URL】 https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/
②	出願登録	インターネット出願ガイドを確認後、画面の指示に従って、出願登録をしてください。
③	入学検定料の支払い	インターネット出願サイトの画面指示及び確認メールの案内に従い、入学検定料（17,000円）をクレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジーのいずれかで支払ってください。なお、お支払いには別途手数料が必要です。 入学検定料免除の特例措置があります。詳しくはP18「1)被災した入学志願者の入学検定料免除について」を参照してください。
④	マイページにアクセス	入学検定料のお支払い後、 入金確認メールが届きます 。入金確認メールに記載されているURLからマイページにアクセスし、カナ氏名、メールアドレス、生年月日を入力してログインしてください。
⑤	入学志願票等を印刷	マイページから、次の書類をサイズの拡大/縮小はしないで、A4白紙に カラー印刷 してください。 ☐ 入学志願票 ☐ 宛名ラベル 出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒）の表に貼付してください。 ☐ 本人控え 出願の控えとして保管してください。

⑥	出願書類の提出	宛名ラベルを貼付した出願提出用封筒に出願書類一式を封入し、本学の学生課入試係（P 2 8 「1. 提出及び連絡先」参照）に提出してください。郵送する場合は、郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。提出期限を過ぎて到着したものは、提出期限当日までの日本国内郵便局消印のある「簡易書留・速達便」に限り有効とします。直接持参の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から17時までとします。
⑦	受験票の印刷	マイページから受験票を印刷し、試験当日持参してください。受験票の印刷時期については、 入学検定料のお支払い後に届く入金確認メールに記載 されています。受験票は、入学手続き及び入試個人成績開示請求の際に必要となりますので、受験後も大切に保管してください。

4. 入学検定料の免除・返還

1) 被災した入学志願者の入学検定料免除について

本学では、被災した入学志願者の進学機会の確保を図るため、2027年度入学者選抜において次のとおり入学検定料免除の特例措置を講じます。ただし、年限を20年間とします。

(1) 免除対象者

- ①災害救助法（昭和22年法律第118号。以下同じ）が適用されている地域で被災した者であって、従来同一世帯にあり、主として生計を維持し、学資を負担している者（以下「学資負担者」という）が現に居住していた家屋が全壊、大規模半壊、半壊、又は流出の被害を受けた場合
- ②災害救助法が適用されている地域で被災した者であって、学資負担者が死亡又は行方不明の場合
- ③前①、②に準ずる者であって、理事長が相当と認める場合

(2) 必要書類

- ①入学検定料免除申請書（本学ホームページ掲載の様式）
【URL】<https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/15,1582,53,html>
- ②被災状況証明書（市区町村が発行する罹災証明書、学資負担者が死亡又は行方不明の事実を明らかにすることができると書類等）
- ③その他理事長が必要と認める書類

(3) 申請方法

上記（1）に該当し、入学検定料の免除を希望する者は、本学の学生課入試係（P28「1. 提出及び連絡先」参照）に電話連絡の上、出願書類提出期限までに上記必要書類を出願書類とともに提出してください。

なお、この申請を行う場合は入学検定料を支払わないでください。

2) 入学検定料の返還について

一旦受理した入学検定料は返還しません。ただし、次の場合に限り、入学検定料の全額又は半額の返還請求をすることができます。

(1) 返還の対象

- ①入学検定料を支払ったが、出願しなかった場合（全額17,000円返還）
- ②入学検定料を支払ったが、出願が受理されなかった場合（全額17,000円返還）
- ③入学検定料を誤って二重に支払った場合（全額17,000円返還）

注 返還に要する振込手数料は出願者負担となります。

(2) 必要書類

- ①入学検定料返還請求書（本学ホームページ掲載の様式）
【URL】<https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/15,1818,59,html>
- ②入学検定料の支払日が確認できる書類
インターネット出願入金確認メールの写し、コンビニ支払証明等

(3) 請求方法

上記（1）に該当し、入学検定料の返還請求を希望する者は、本学の学生課入試係（P28「1. 提出及び連絡先」参照）に電話連絡の上、**2027年3月12日（金）までに**上記必要書類を提出してください。

5. 出願上の注意事項

- 1) 国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜を行う公立大学を除く。以下同じ）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部です。

注 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学については、公立大学協会のホームページで確認してください。

【URL】 <https://www.kodaikyo.org/>

- 2) 一つの国公立大学・学部の学校推薦型選抜の合格者は、当該学校推薦型選抜を実施する大学・学部の定める学校推薦型選抜入学辞退手続きにより入学の辞退を許可された場合を除いて、他の国公立大学・学部の一般選抜を受験しても入学許可は得られません。ただし、学校推薦型選抜に合格しなかった場合に備え、国公立大学の分離分割の前期日程・後期日程又は公立大学中期日程の併願について、それぞれ一つずつ、合計三つまでの大学・学部を選んで出願することができます。
- 3) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）の合格及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- 4) 出願書類の不備や、入学検定料の不足がある場合は受理できませんので、十分に確認してください。
- 5) 受理した出願書類は返還しません。
- 6) 出願書類の記載と相違する事実が判明した場合、入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。

6. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により相談してください。

1) 相談期限

学 科	相 談 期 限 ^注
健康保育学科 看護学科 地域福祉学科	2026年 10月 16日（金）

注 希望する配慮によっては審査に時間がかかる場合もありますので、できるだけ早めに相談してください。また、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車いす等の持参を希望する場合についても事前相談が必要となります。

2) 必要書類

- ①出願に伴う事前相談書（本学ホームページ掲載の様式）

【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1806,52,html>

- ②医師の診断書又は障がい者手帳の写し等

3) 相談方法

本学の学生課入試係（P28「1. 提出及び連絡先」参照）に電話連絡の上、上記 2) の必要書類を提出してください。

VI 受験上の注意事項

1. 携行品について

- 1) 試験当日は本学が発行した受験票を必ず持参し、常に携帯してください。
受験票を紛失又は忘れた場合には、速やかに係員に申し出てください。

- 2) 受験票のほかに、受験中机の上に置けるものは次のとおりです。

鉛筆・鉛筆キャップ	鉛筆は黒い芯に限ります。
シャープペンシル	黒い芯に限ります。替え芯はシャープペンシル内に入れてください。
消しゴム	カバーは外してください。
鉛筆削り	電動式、大型のもの、ナイフ類は不可とします。
時計	辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可とします。なお、アラームは切ってください。
眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー	ケース、袋、箱等から中身だけ取り出してください。ハンカチ及びティッシュペーパーは無地に限ります。

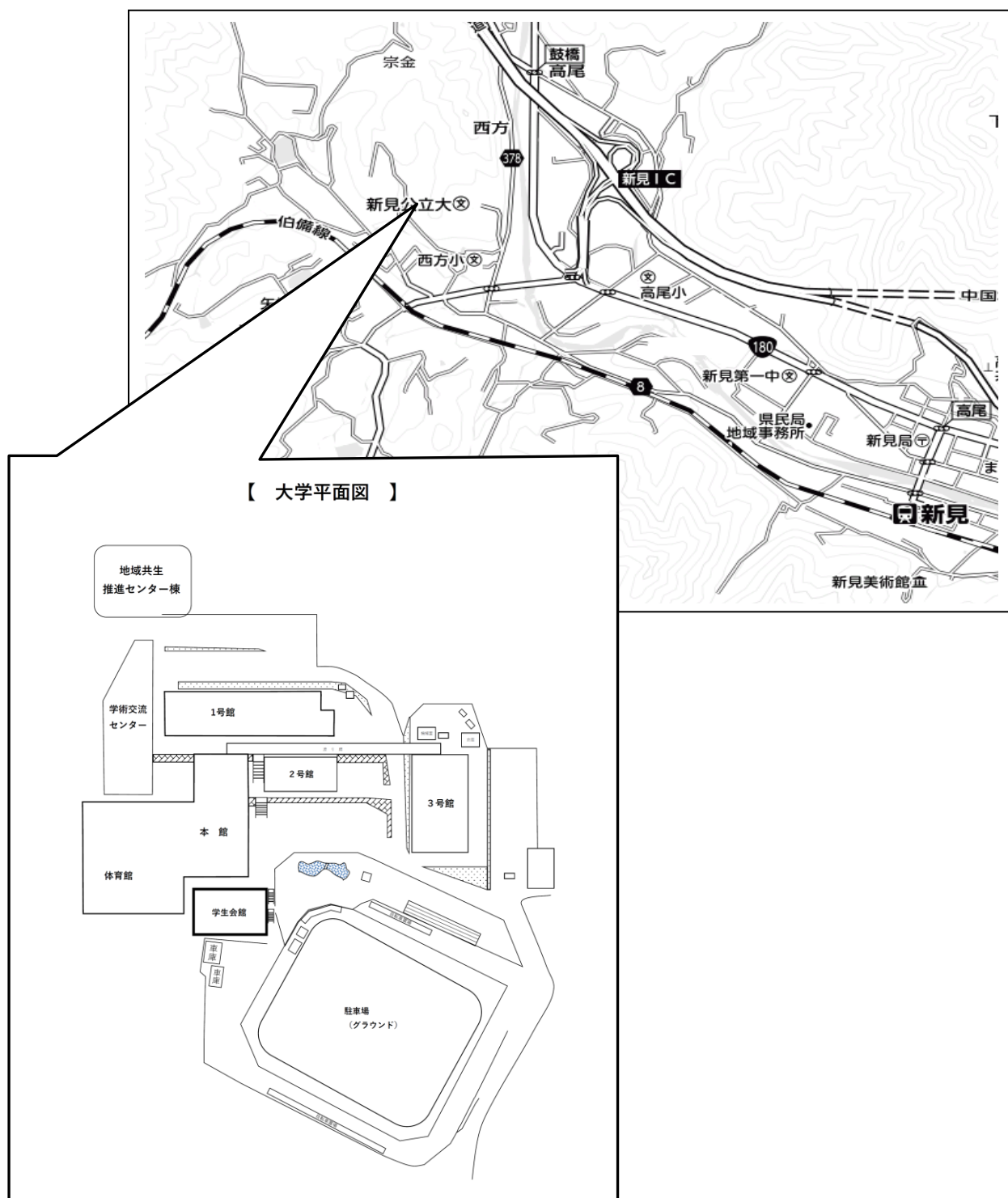
注 上記以外のものを置いている場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

- 3) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は、試験室（面接にあっては面接控室）に入る前にアラームの設定を解除し、必ず電源を切ってカバン等に入れてください。呼び出し音（マナーモードの振動音を含む）等が鳴った場合は、本人の了解を得ずにカバン等を室外に持ち出します。
- 4) 上記 1) 2) 以外のものは、カバン等にまとめて座席の下に置いてください。
- 5) 無地の座布団やひざ掛けの使用は認めますが、事前に試験監督者の点検を受け、許可を得てください。
- 6) 試験室内でコート（上着）類を着用することはできますが、受験中に着脱する際、イスの背やひざ等に掛けることはできません。カバン等と一緒に座席の下に置いてください。
- 7) 英文字や地図等がプリントされた公正な試験の妨げになる衣類は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

2. 試験室の入退室について

- 1) 試験室には午前9時から入室できます。交通の状況を考慮し、時間に余裕をもって到着するようにしてください。
- 2) 午前10時までに指定された試験室に入室し、各自の受験番号札が貼られた席に着いてください。試験室及び面接控室は、試験当日試験会場の掲示板に掲示します。
- 3) 試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
注 公共交通機関の遅れなど、本人の責めに帰さない事由による遅刻の場合は、この限りではありません。
- 4) 試験開始後の途中退室は認めません。ただし、気分が悪いなど体調不良の場合は試験監督者に申し出てください。なお、保健室での受験はできません。

3. 試験会場案内



【 交通情報 】

J R伯備線、姫新線、芸備線「新見駅」下車 約2 km (タクシー5分・徒歩25分)
中国自動車道「新見IC」から約1 km (車2分)

※なお、入学試験当日は新見駅→大学までの臨時バスを運行します(無料、往路のみ)。詳しい運行スケジュール等は改めて本学HPにてお知らせいたします。

4. 不正行為について

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、全ての受験科目が無効となります。

不正行為については、大学の判断により警察に被害届を提出する場合があります。

1) 次のことをすると不正行為となります。

- ア 入学志願票、受験票、解答用紙に虚偽の記入等を行うこと。
入学志願票、受験票に本人以外の写真を用いたり、解答用紙に本人以外の受験番号、氏名を記入するなど。
- イ カンニングをすること。
受験科目に関係する資料や他の受験者の解答用紙を見るなど。
- ウ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、机の上に置けるものとして指定されていないものを使用すること。
- ク 「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

2) 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ア 試験時間中に、机の上に置けるものとして指定されていないものを身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出を行うこと。
- エ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為を行うこと。
- オ 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為を行うこと。

5. その他

- 1) 試験会場でのマスクの着用については、本学は個人の主体的な選択を尊重しています。受験者の判断により着用してください。
- 2) 試験監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう指示することがあります。
- 3) 試験当日、学生食堂は営業していません。昼食は各自で準備してください。試験室で食事を行うことができます。
- 4) 前日の下見について、キャンパス内への立入はできますが、建物内への立入はできません。
- 5) 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ホームページでお知らせします。
【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/>
- 6) 試験会場周辺で合否電報の勧誘等があっても、本学とは何ら関係がありませんので十分注意してください。
- 7) 受験に際して、近隣のホテル・旅館等への宿泊を希望する場合は、各自でお問い合わせください。

Ⅶ 合格発表等

1. 合格発表

1) 合格発表の日程

学 科	合格発表日時	掲示期間
健康保育学科 看護学科 地域福祉学科	2026年12月4日(金) 10時	2026年12月18日(金) まで

2) 発表方法

合格者受験番号一覧を本学ホームページに掲載するとともに、学内掲示板に掲示します。合格者には合格通知書及び入学手続書類を、出身学校長には合否通知書を郵送します。合格発表直後は、本学ホームページへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。なお、電話やメール等による合否のお問い合わせには一切応じません。

【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1794,52,html>

2. 入試個人成績の開示について

1) 開示請求ができる者

受験者本人のみ請求することができます。代理人の請求は認めません。

2) 開示内容

個別試験の得点

3) 必要書類

(1) 入学試験個人成績開示請求書(本学ホームページ掲載の様式)

【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1804,52,html>

(2) 本学の受験票

(3) 郵便番号、住所、氏名を明記し320円分の切手(定形50g以内、特定記録郵便物)を貼付した長形3号の返信用封筒

4) 請求方法

入試個人成績の開示を希望する者は、必要書類一式(上記(1)～(3))を封筒に入れ、「開示請求書在中」と朱書きして本学の学生課入試係(P28「1.提出及び連絡先」参照)に郵送または持参してください。

5) 開示請求受付期間

2027年5月6日(木)～2027年5月31日(月)

注 2027年5月31日(月)までの日本国内郵便局消印のあるものまで受け付けます。

6) 開示方法

受験者本人宛に、個人成績通知書を受験票原本とともに特定記録郵便により郵送します。

VIII 入学手続

1. 入学手続期間

学 科	入学手続期間 注
健康保育学科 看護学科 地域福祉学科	2026年12月7日(月)～12月18日(金)17時【 必着 】

注 入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できません。郵送する場合は、郵便事情等を十分考慮の上、「簡易書留・速達便」により発送してください（**消印有効ではありませんので注意してください**）。直接持参（受験者以外の代理人持参も可）の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から17時までとします。

2. 入学手続書類

入学手続に必要な本学所定の様式及び入学料の振込用紙等は、合格通知の際に併せて送付します。

	項 目	摘 要	必要数
①	誓約書	本学所定の様式に必要な事項を記入し、署名押印してください。保証人は保護者（入学者が成人の場合は同居の親族）又は独立の生計を営む成人とします。	1
②	入学料の「振込金受取証」のコピー	本学所定の振込用紙により、最寄りの銀行又は信用金庫で入学料を振り込んでください。振込の際に交付される「振込金受取証」をA4用紙にコピーしてください。郵便振替をご利用の場合は「振込金受取証」を「振替払込受領書」と読み替えてください。	1
③	顔写真データ	提出前3か月以内に撮影した顔写真データ（正面上半身無帽、背景無し、単身、カラー）。縦横比6：5になるようにトリミングし、ファイルサイズは5MB までとしてください。ファイル形式は JPEG 形式で、ファイル名は「(受験番号)_(氏名).jpg」にしてください。 学生証の写真として4年間使用しますので、高等学校等の制服着用は避けてください。	1
④	本学発行の受験票	入学手続完了後返還します。 入試個人成績の開示請求をする場合は必要となります ので、返還後も大切に保管しておいてください。	1
⑤	出身学校卒業証明書(原本) 注1	卒業後、別途2027年3月23日(火)までに提出してください。	1
⑥	住民票 注2		1

注1 出身学校卒業証明書は入学資格の判定資料です。卒業後、取得でき次第速やかに提出してください。

注2 本人又はその保護者が、入学月の初日（4月1日）の1年前から引き続き新見市内に住民票を有する場合のみ必要です。

3. 入学手続時の納付金

入学料として、282,000円を入学手続期間内に納めてください。

注1 本人又はその保護者が、入学月の初日（4月1日）の1年前から引き続き新見市内に住民票を有する場合は、入学料が188,000円となります。

注2 入学料の改定があった場合は、改定後の入学料が適用されます。

注3 被災した入学志願者について、入学料の減免制度があります。詳しくは本学ホームページをご覧ください。

【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1937,59,html>

4. 入学手続方法

本学所定の入学手続書類等提出用封筒に入学手続書類一式を封入し、必ず入学手続期限までに本学の学生課入試係（P 28「1. 提出及び連絡先」参照）に提出してください。入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵送する場合は郵便事情等を十分考慮の上、「簡易書留・速達便」により発送してください（消印有効ではありませんので注意してください）。

直接持参の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から17時までとします。なお、受験者以外の代理人持参を認めます。

5. 入学手続上の注意事項

- 1) 一つの国公立大学・学部に入入学手続を行った者は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入入学手続を行うことはできません。
- 2) 入学手続は、所定の期日までに完了してください。期間内に手続きを完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。入学料を振り込んだだけでは、入学手続を完了したことにはなりませんので注意してください。
- 3) 学校推薦型選抜の合格者が、特別の事情により入学を辞退する場合は、必ず入学手続期間内に「学校推薦型選抜入学辞退願」（様式は任意。本人及び出身学校長が連署し、押印したもの。）を本学学長宛に提出してください。入学辞退が許可されない場合には、他の国公立大学を受験しても入学許可は得られませんので注意してください。
- 4) 入学手続書類の不備や入学料の不足がある場合は受理できませんので、十分に確認してください。
- 5) 受理した入学手続書類及び入学料は返還しません。

6. 感染予防について

健康科学部では、入学当初より病院、保育施設、介護施設などの見学・実習があります。自身の感染、あるいは自身から患者（特に免疫が低下した患者）、乳幼児、介護が必要な高齢者への感染を防ぐために感染対策が必要です。麻疹（はしか）、風疹、水痘（みずぼうそう）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の4種類の疾患については、ワクチン接種歴（それぞれ2回の接種が必要）が不足している場合、入学までに必要な予防接種をできるだけ済ませるようにお願いします。予防接種の記録（含：母子手帳等）は大切に保管しておいてください。入学時に接種歴を調査します。

IX 学生生活等

1. 納付金について

初年度納付金	健 康 科 学 部	納付時期
入学料	282,000円 (188,000円) 注1	入学手続き時に一括
後援会入会金	10,000円	前期(5月末)に一括
同窓会費	5,000円	
後援会年会費	20,000円	前期(5月末)と 後期(11月末)の 2回に分けて納付
授業料	486,000円	
実習費	74,000円	
合 計注2,3	877,000円 (783,000円)	

注1 ()内は本人又はその保護者が、入学月の初日(4月1日)の1年前から引き続き新見市内に住民票を有する場合に適用します。

注2 入学時及び在学中に納付金額の改定があった場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

注3 上記のほか、教科書や実習着等、実費負担の必要なものがあります。(参考:10万円程度)

2年次以降	健 康 科 学 部	納付時期
後援会年会費	20,000円	前期(5月末)と 後期(11月末)の 2回に分けて納付
授業料	486,000円	
実習費 注	74,000円	
合 計	580,000円	

注 選択制の課程等を履修する場合は、実習費等が別途必要になる場合があります。

2. 授業料の減免及び徴収猶予

本学の規程に定める要件に該当する場合、授業料の減免制度又は徴収猶予制度を利用することができます。概要については以下のとおりです。詳しくは、本学の学生課入試係(P28「1.提出及び連絡先」参照)に問い合わせてください。

1) 授業料の減免制度

次のいずれかに該当する学生に対しては、本人の申請に基づき、選考の上、予算の範囲内で授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

- (1) 経済的理由により学資の負担が困難であり、かつ学業優秀と認められる学生
- (2) 納期前6か月以内(新入生の場合は入学前1年以内)に学資負担者が死亡又は重度障害、災害その他これらに準ずる事由により、学資の負担が困難と認められる学生

2) 授業料の徴収猶予制度

経済的理由により、納期限までに授業料を納付することが困難であると認められる学生に対しては、本人の申請に基づき、授業料の徴収を猶予（納期限の延期又は月割分納）する制度があります。

3) 高等教育の修学支援新制度

本学では、大学等における修学の支援に関する法律に規定する確認を受け、国が実施する高等教育の修学支援新制度の対象大学となっています。該当する場合は、授業料・入学金の免除または減額と、返還を要しない給付型奨学金制度を受けることができます。

3. 奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構が実施する奨学金制度のほか、本学及び新見市が実施する奨学金制度として、下表のものが 있습니다。詳細について、また、その他の団体が実施する奨学金制度については本学の学生課入試係（P 28「1. 提出及び連絡先」参照）に問い合わせてください。

名 称	種 別	採用人数	金 額	内 容
新見公立大学 ふるさと育英奨学金 (申請先：新見公立大学)	給付	健康保育学科4名 地域福祉学科4名 看護学科5名	10万円 (年額)	本学学部入学生の内、入試成績が優秀であり、かつ本学が定める家計基準等を満たした学生に給付します。申請に基づき、入試種別ごとに選考します。
新見公立大学 奨学基金 (申請先：新見公立大学)	貸与 (無利子)	制限なし	30万円 (上限)	本学在学生在が国内外の研修等に参加する場合、又は緊急な事情等により経済的に困窮した場合に貸し付けます。卒業までに返還する必要があります。
新見市看護学生 奨学支援金給付制度 ^{注1} (申請先：新見市)	給付 (条件付)	4名程度 (新入生・在学生含む)	10万円 (月額)	新見市内の医療機関等で、看護師として勤務しようという意思のある看護学生に給付されるものです。卒業後、新見市内の医療機関等に一定期間（受給期間と同程度）勤務する必要があります。（市長が認める場合は、新見市内の医療機関等に勤務するまでの間、新見市外の医療機関等に5年以内従事することができます。）

注1 令和8年度の実績。制度は変更になる可能性があります。

4. アパート等について

本学が運営する学生寮はありません。本学ホームページに、アパート一覧を掲載しますので、参考までに利用してください。

X その他

1. 提出及び連絡先

入試に関する各種書類の提出及び連絡等は、下記までお願いいたします。

〒718-8585

岡山県新見市西方1263番地2

新見公立大学 学生課入試係

Tel 0867-72-0634

E-mail nyushi@niimi-u.ac.jp

(直接持参する場合の窓口)

本館1階 事務局内 学生課入試係

注 直接持参(受験者以外の代理人持参も可)の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から17時までとします。

2. 入試情報の本学ホームページへの掲載について

本学ホームページに、各種入試情報を掲載しています。また、学部各入試の出願受付開始以降は出願状況を掲載します。なお、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態(自然災害等)が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ホームページでお知らせします。

【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/>



3. 個人情報の取扱いについて

本学が入学選抜に伴い取得した個人情報は、新見市個人情報保護法施行条例及び公立大学法人新見公立大学個人情報の適正な管理に関する規程に基づき、適正に管理します。これらの個人情報は、入学後における教務関係業務(学籍管理、学修指導等)、学生支援関係業務(奨学金、授業料減免、就職支援等)及び授業料等徴収業務に使用するほか、入学選抜及び大学教育の改善のための調査・分析資料としても利用します。なお、調査・分析資料を公表する際には、個人が特定できないように処理します。